

JB NEWS

岡山県立岡山城東高校男子バスケットボール部通信
 発行者 バスケットボール部顧問 藤田 美絵
 発行日 2013年7月4日
No. 10

去る6月7日(土)、3年生の集大成である第68回岡山県高等学校バスケットボール選手権大会(県総体)に右のメンバーで挑みました。

1 回戦：倉敷天城

3日前まで松葉杖をついていた、キャプテン今井啓太(旭東)を、ゲームのスタートからコートに立たせ、今までつくりあげてきたベストスタートメンバー(4:今井 5:赤木 6:黒崎 11:重光 12:松本)で臨みました。黒崎穂高(旭東)の素晴らしいアーチの3ポイントシュートから始まり、ゲームは城東高校の流れから始まりました。1ピリオドは、メンタル面で我がチームを支え、走れるセンターに成長した赤木 魁(西大寺)が得点を重ね、不安定ながらもキャプテン今井啓太(旭東)がドライブインを決めるなど、12-25で闘い終えました。しかし、2ピリオドの後半から、相手チームのセンターに点を許し、それが3ピリオドも継続すると、選手の心の動揺が、チーム内に負の連鎖を引き起こし、ディフェンスの集中力を欠き始めました。キャプテンのルーズボールに飛び込む姿勢や、ベンチの声により、4ピリオドは驚異の追い上げを見せましたが、71-79でゲームセット。熱い思いを持って、人一倍練習してきた小橋将人(竜操)をコートに立たせてやれなかった悔しさを噛みしめながら、この大会を終えました。

No.	氏名	出身中
4	今井啓太	旭東
5	赤木 魁	西大寺
6	赤木晴哉	上南
7	黒崎穂高	旭東
8	木村高将	備前
9	小橋将人	竜操
10	大寺優輝	旭東
11	重光悠雅	西大寺
12	松本好平	京山
13	後藤雅弥	伊里
14	尾上潤	高陽
15	山野稜太	磐梨
16	寺田蒼生	福岡
17	富岡亮太	富山
18	岩藤大和	興除

71	$\left. \begin{array}{l} 25-12 \\ 14-20 \\ 7-23 \\ 25-24 \end{array} \right\}$	79
城東		倉敷天城



試合後の6月10日(月)1~3年全部員でミーティングを行った。そこで、3年生から心に残る言葉をもらった。

- ・良いチームで、この仲間ですることがうれしい。
- ・練習を一生懸命頑張るのは当然。それはこのチームのみんながやっていること。後は、練習前に自分の課題を考えて、それを意識してやっているかどうか...それでスタートメンバーになれるかどうかが決まる。
- ・チームの中で、練習の中で、それぞれの選手ができる役割がある。その役割を自分で見つけ出してバスケットボールに取り組むことが大切。
- ・バスケットボールができていないことは当たり前ではなく、仲間がいて、先生がいて、バスケができる環境がある...そんな状況に感謝。



↓1年~3年次全員大集合!!



今井啓太(旭東)と赤木魁(西大寺)が率いるこのチームは、岡山県ベスト4という目標を掲げてスタートを切った。同じ学年が4人しかおらず、迫力には少々欠けるが、粘り強さと真面目さ、そして集中力はピカイチの学年だった。さらに、目配り・気配り・心配りのできるマネージャー増田真帆(山南)も含めて、とてもあたたかいチームを作ってくれた。バスケットボールを離れて1ヶ月経つが、学校内で見かける3年生の表情は、バスケットボールの練習中や、コートに立っているときと同じだ。目標を見据えて、それに向かって努力をしている姿勢が見られる。

バスケットボールでの目標は達成していないが、まだまだ人生で目標を掲げて、それを達成するために努力を積む体験は何度もするだろう。そのときに、『どういう状況で、問題点は何で、どういうときに頑張らないといけないかということ自分で考えて動く』という経験をしている3年生は強い。自信を持って、受験にも闘いを挑め!!全力で応援します。

3年次生の思いを引き継ぎ、新キャプテンは重光悠雅(西大寺)、新副キャプテンは黒崎穂高(旭東)に決まった。3年次生が残した遺産に、1,2年次生の迫力を加えて、また周りに応援してもらえるチームを作ろう!!

